

ハイクロMとは・・・

安全で効果の高い弱酸性の除菌・消臭剤です。

その原料は、食品添加物の次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)と希塩酸(HCl)を、水道水中の重金属・シリカ等の不純物を逆浸透膜処理装置(ROろ過装置)で取り除いた水で、希釈混合して作られたとてもピュアな除菌・消臭剤です。

①高い除菌・消臭力

ノロウイルス・O157・緑膿菌・結核菌を始め、食中毒や集団感染を起こすウイルスや菌を強力な除菌力で不活化させます。

②高い安全性

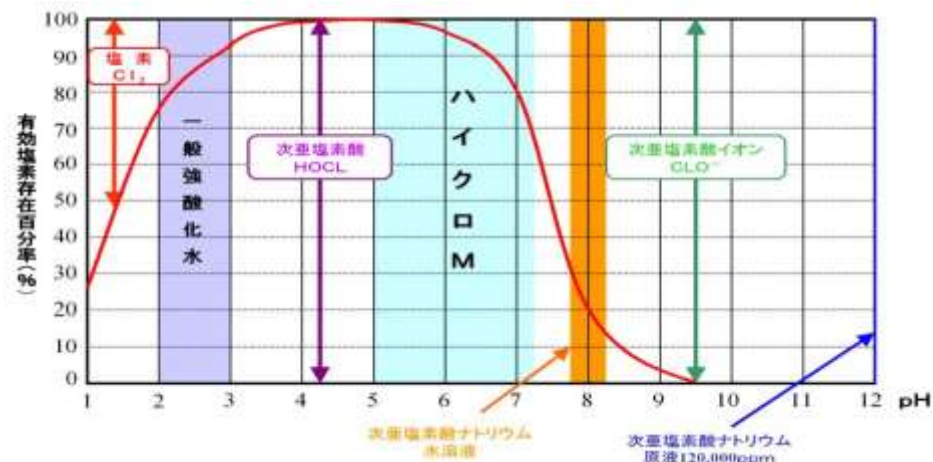
食品添加物製造業許可工場に於いて食品添加物製造ラインで作られた安全な除菌・消臭剤です。

③除菌速度

次亜塩素酸イオンの約80倍の除菌速度を有し、次亜塩素酸ナトリウムの約4倍～8倍の除菌力が実証されています。

ハイクロMは、人体に無害、 だから安心・安全

- ハイクロMは、有機物に触れると瞬時に反応し、微量の塩分を含んだ水になりますので、安心してお使い頂けます。
- ハイクロMは、お肌のpH値と同じ弱酸性なので手荒れや炎症を殆ど起こしません。
- ハイクロMの主成分は次亜塩素酸(HOCl)です。この次亜塩素酸(HOCl)は、あらゆる菌やウイルスに対して高い除菌効果を発揮し、耐性菌を作りません。
従来が、場所や用途に合わせて種々の薬剤を使い分けていましたが、ハイクロMで施設内の除菌・消臭対策を一元化する事により大幅な薬剤のコストダウンがはかれます。



老健・介護施設等では、こんな所で使われます。

施設内の清掃に！



清掃用の水を、ハイクロMに換えるだけで除菌・消臭を同時に行えます。

ドアノブや取っ手等にはハンドスプレーで直接ハイクロMをかけて、タオル等で拭くだけで簡単に除菌が行えます。清掃後、モップやタオル等をハイクロMに浸けておくと雑菌の繁殖を抑え、悪臭を防止出来ます。

汚物処理室の消臭に！



汚物処理室にハイクロMを超音波噴霧器で噴霧する事で、オムツ等から出るアンモニア臭を分解し、消臭します。

洗濯のすすぎの後に水を溜め、ハイクロMを入れ漬けておくと衣類も除菌・消臭が出来ます。

浴室内の除菌・消臭に！



ハイクロMを介護用機器の洗浄後、上からかけて頂ければ、除菌が簡単に出来ます。

浴室の清掃後にもハイクロMをかけておくと、除菌・消臭が出来ます。レジオネラ菌対策として威力を発揮します。

車イス、リハビリ器具の除菌に！



施設内を自由に動く車イスは、場合によっては感染源になる恐れがあります。

例えば、嘔吐した後の処理が不十分だった場合にその上を車イスが通ると、タイヤに菌やウイルスが付着し、施設全体に菌を撒き散らしてしまいます。ハイクロMをハンドスプレーで噴霧する事により簡単に除菌が出来ます。

厨房の除菌・消臭に！



アルコールでのノロウイルスには効果がありません。食中毒・ノロウイルス対策には、アルコールの代わりに、ハイクロMをお使い下さい。

また浮遊菌・落下菌対策には、超音波噴霧器をご利用下さい。

空間除菌・消臭に！



高齢者の多い施設内の空気感染予防には、ハイクロMを超音波噴霧器で噴霧する事で空気中の浮遊菌・落下菌を除菌し、同時に消臭も行えます。

安全性について

それぞれの試験において安全性が確認されています。

- * 皮膚刺激性試験(ラット及びウサギ) ※1 ※3
- * 眼刺激性試験(ラット及びウサギ) ※1 ※3
- * 経口投与試験(ラット)※1 ※3
- * 噴霧吸入試験(ラット、3ヶ月、血液一般・生物学値)※2

すべてにおいて異常なし

- ※1 於:岡山大学医学部附属動物実験施設及び、歯学部小児歯科講座
- ※2 ラットにおける噴霧弱酸性次亜塩素酸水吸入による血液及び生化学値に及ぼす影響
実験動物と環境11(1) 42-47、2003 (生成器メーカーHSPより引用)
- ※3 日本食品分析センターにて新たに検査を実施する(2014 8 05)